

川崎秀一 ひらさき 政治家。明治四十四年九月十四日三重縣生乳、昭和五十二年二月二十一日歿（一九二一七六）。尾崎行雄門下とて憲民政黨代議士川崎克の次男。昭和十年早稻田大學政経學部卒。日本放送協會入局。二十一年父の地盤を繼いで衆議院議員（當選十一回）となる。厚柏等）歴任。

著書 『戰況報道の真相』（昭和二十一年一月）『二十日新人社』『新人叢書』（一） 『敵松村謙三先生を偲ぶ』（一）内題『台中復交の先導者松村謙三』昭和四十六年九月二十五日松村謙三顕彰会）等。